

人権・労働慣行

働きやすい職場づくり



サッカー部



茶道部



登山部



バドミントン部

ワークライフバランス

次世代育成支援対策推進法による「一般事業主行動計画」(第3期)を策定し、厚生労働省の女性の活躍・両立支援総合サイト「両立支援のひろば」で公表しています。子育てを行う女性・男性社員に対して、「仕事と家庭の両立を支援するための雇用環境の整備」「働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備」に取り組んでいます。「育児休業制度」を活用する社員は年々増加しています。

育児休業取得者数

2011	2012	2013	2014	2015	2016
6	6	6	5	6	10

労働時間短縮推進

支社・支店単位で労使協議会を開催し、継続的に労働環境改善に向けた協議を進めています。毎年6月と11月を「土曜休日取得推進月間」、原則毎週水曜日を「ノー残業デー」と位置付け、時間短縮を図っています。その他にも、作業所異動時の休暇取得推進や書類削減等による業務負担軽減にも取り組んでいます。

ハラスメント防止

社内教育の実施や通達、社内報による啓発を行い、セクシュアル・ハラスメントやパワー・ハラスメントの防止に努めています。また、全ての支社・支店に職場における相談・苦情窓口を設置し、問題発生時にはスピーディに対応できる環境を整えています。

メンタルヘルスケア

若手社員を対象に、ストレスとメンタルヘルスの基礎知識、予防・対処法などの修得を目的とした教育を実施しています。また、2015年12月施行の労働安全衛生法に基づく「ストレスチェック」を実施し、メンタルヘルス不調の未然防止にこれまで以上に取り組んでいきます。

社内相互の親睦

社員相互の親睦を図るため、支社・支店ごとに相互会を結成し、旅行や食事会、レクリエーション活動(クリスマスパーティー、バーベキュー等)を行っています。また、地域ごとにクラブ活動としてサッカーや野球、テニス、茶道などがあり、各部とも楽しく活動しています。

社員OBとのコミュニケーション

当社では原則15年以上在籍して退職した社員を対象に「若葉会」を結成し、会員相互ならびに現役社員との親睦を図っています。支社・支店所在地ごとに支部があり、名簿や会報の発行、親睦会の開催などの活動を行っています。毎年10月頃には支部ごとに総会が開催され、現役の社員も参加して親睦を深めています。



銭高組の働き方改革(仕事進め方改革)

紹介現場：九州支店建築作業所(熊本県熊本市)

当マンション工事では、モデル現場として2017年4月から土曜閉所に取り組みました。躯体工事の最盛期でありましたが、働き方改革の流れ、建設業界の課題である「担い手確保」を意識して、積極的に取り組むこととしました。当初は、協力会社の作業員だけではなく、当社の社員にも戸惑いがありました。今では月に一度の土曜閉所は欠かせないものとなりました。

銭高組は、このモデル現場での取り組みを踏まえて、週休二日の取得、長時間労働の削減を積極的に拡大していきます。

土曜日は福岡に建てた新居で家族サービスに徹しています。

土曜休日を利用して、趣味の魚釣りに行けるようになりました。



銭高組 日高 英彬 社員



(有)坊野建設 東 克彦 職長